

既刊号掲載論文一覧

創刊号 (1982年)

はしがき	山形 和美
フィクションとしてのメタ言語——リンデンバーガーの場合——	山形 和美
演劇のことは・行動	
——ハロルド・ピンター「背信」について——	小林 昌夫
ヴァージニア・ウルフのヴィジョン——短編から長編への脈絡——	伊東 只正
伝記作家のユーモア——ゴールドスミスの幻の手紙——	玉井 東助
言語表現の二つの見方	斎藤 武生
フィルターの本質とその問題点	原口 庄輔
電算機による言語資料の検索——Brown Corpus 再訪——	鈴木 英一
Where 疑問文の答えとなる進行形	
——動詞の内在的意味を求めて——	安井 泉
「排除」の動詞＋目的語＋as 句構文の意味特徴に関する覚え書	
.....	小野塚裕視
書誌学用語解説 (I)	山下 浩

第二号 (1983年)

3の言語文化	斎藤 武生
演劇空間についての覚え書	小林 昌夫
描写と告発——グレアム・グリーンにおける正義——	山形 和美
旅の日のゴールドスミス	玉井 東助
ピンターランドの景観——彼の作品にまつわる謎をめぐって——	伊東 只正
語学的マージナリア	
——“The Idea of Order”補遺、その他——	徳永 暢三
文文法・談話文法・語用論	原口 庄輔
副詞の修飾機能と指向性	鈴木 英一
形容詞用法の名詞について	安井 泉
語中のsで終る音節の無強勢化規則について	
——Hayesの理論内における再考——	小野塚裕視

書誌学用語解説（Ⅱ）	山下 浩
------------	------

第三号（1984年）

The Function of the Paragraph in English Expository Prose

.....Nicholas J. Teele	
多元的文法理論の構想	原口 庄輔
古英語の語彙範疇	藤原 保明
接続機能と談話の流れ——副詞要素の働きをめぐって——	鈴木 英一
話し手の意図を伝える場面的脈絡	
——無言と事実発信が伝えるもの——	安井 泉
言語の生物学的基礎と文化的特質	斎藤 武生
Event と Matter と Mind と——デューイに学ぶ——	伊東 只正
孤独なグランド・ツアー	玉井 東助
なぜ 'nothing' と 'everything' は同義語になるか	
——W. C. Williams の詩について——	徳永 暢三
分身の構造——グレアム・グリーン告白をめぐって——	山形 和美
書誌学用語解説（Ⅲ）	山下 浩

第四号（1985年） 伊東只正教授退官記念号

意味を求めて	伊東 只正
Participation	伊東 只正
文人第一歩——書評家ゴールドスミス	玉井 東助
漱石の本文校訂——集英社『漱石文学全集』について——	山下 浩
シェイクスピア劇における演戯の諸相（1）	小林 昌夫
諷的な直喩表現について	斎藤 武生
GB 理論 口傳書（巻1）	原口 庄輔
古英語の副詞——機能と範疇の区別	藤原 保明
英語の叙述形容詞の意味特徴	鈴木 英一
デジタルとアナログのメカニズム	安井 泉
Smith の Futurate Progressive の相の扱いをめぐる問題	小野塚裕規

第五号（1986年）

文筆一路	玉井 東助
------	-------

メタファーを超えて……………	赤祖父哲二
諺研究の状況……………	斎藤 武生
チョムスキー理論とホログラフィック・パラダイム……………	原口 庄輔
副詞の下位類『下接詞』を巡って	
——付加詞との区別を中心に——……………	鈴木 英一
疑問副詞の出所決定の意味論……………	安井 泉
古英詩『ユデト』……………	藤原 保明
書誌学用語解説（Ⅳ）……………	山下 浩

第六号（1987年）

イメージ——心の自己言及性——……………	赤祖父哲二
共生主義……………	原口 庄輔
GB 理論における受動文……………	鈴木 英一
英語における意味的卓立と第一強勢……………	安井 泉
シェイクスピアについて……………	山形 和美
古英詩『モールドンの戦い』……………	藤原 保明
書誌学用語解説（Ⅴ）……………	山下 浩

第七号（1988年）

アリスの不思議の国のふしぎ……………	安井 泉
ヘミングウェイとマンテーニャ……………	中島 顕治
ミルトンとフランクリン（Ⅰ）……………	小野 功生
カタルシスカプレローマか	
——基督教的悲劇の可能性についての覚え書き——……………	山形 和美
ピアスの語法辞典——形容詞・副詞の場合——……………	斎藤 武生
障壁理論と前置詞残置に関する覚え書き……………	鈴木 英一
Why Didn't Traditional Japanese Culture Produce Oratory ?	
……………	Tetsuji AKASOFU
書誌学用語解説（Ⅵ）……………	山下 浩

第八号（1989年）

「荒地」をどう読むか……………	山形 和美
ミルトンとフランクリン（Ⅱ）……………	小野 功生

An Impossible Bullfight and Brotherhood in “Chapter Ⅷ”

of Hemingway's *In Our Time*Kenji NAKAJIMA

丁寧副詞 please の用法について安井 泉

情報創造と教育原口 庄輔

《学会報告》

新オックスフォード版「シェイクスピア全集」出版の意味

(第27回シェイクスピア学会)山下 浩

第九号 (1990年)

アリスの国の鏡安井 泉

音韻理論原口 庄輔

痕跡の特徴付けとその問題点鈴木 英一

「ハック」のアメリカ (1)中島 顕治

「裸」の言語文化論藤本 滋之

第十号 (1991年) 特別記念号

第10号記念号発刊の辞山形 和美

小説の中の小説——グレアム・グリーン「キャップテンと敵」……山形 和美

ブルームズベリー・グループと E. M. フォースター

——文学社会学的考察——横山 幸三

ダブリング覚え書——最近の東京グローブ座上演より——小林 昌夫

Anal Intercourse and the Otherness: Some Remarks on the Sexual

Episodes in D. H. Lawrence's *Lady Chatterley's Lover*

.....Akinobu OKUMA

Historicism, New or Old?: Christopher Hill on

“the Conversion of the Jews ”Kosei ONO

「ハック」のアメリカ (2)中島 顕治

昔話の近代化について——いくぶんポスト・モダン的な立場から——

.....谷本 誠剛

アリスの国のことば (1) ——ことば遊びの文法——安井 泉

違反とその解消法 (その1)原口 庄輔

データとパラダイム: 朝鮮語の場合鷺尾 龍一

指示表現と「情報のなわ張り」藤本 滋之

英語の語法レベルについて	田部 滋
英語の習得プロセスに関する一考察	久保田 章

Introduction to A Comprehensive Concordance To

THE FAERIE QUEENE 1590	Hiroshi YAMASHITA
------------------------	-------------------

第十一号 (1992年)

教科書と「日本の英語」	谷本 誠剛
「ポスト・モダン」のファッション (1)	中島 顕治
古英詩『不死鳥』	藤原 保明
第2言語習得理論研究と普遍文法——最近の動向	田部 滋
-er 名詞形に関する覚え書き	小野塚裕視

第十二号 (1993年)

作者の死とテキスト解釈

——ウンベルト・エーコの新作をめぐって——	山形 和美
映画と小説—— <i>Howards End</i> をめぐって——	横山 幸三
W. B. Yeats and the Politics of Detachment as Freedom	
	Akinobu OKUMA

T. S. エリオットと C. S. ルイス——比較の一視点——	小野 功生
「ポスト・モダン」のファッション (2)	中島 顕治
Ternary Feet Reconsidered	Shosuke HARAGUCHI
関係副詞 'where' と 'when' の解釈	小野塚裕視

第十三号 (1994年) 筑波大学創立20周年記念号

<和平の王国>——ジョン・シルキン試読——	山形 和美
ブレイクの両性具有ノート	大熊 昭信
聖書の<文学>批評と英語文学研究——最近の動向——	小野 功生
「家庭の天使」とディケンズ	中田 元子
「ポスト・モダン」のファッション (3)	中島 顕治
RPにおける [ə] の脱落について	藤原 保明
現代英語における情報整理としての移動現象	安井 泉
義務的な付加詞	小野塚裕視

第十四号 (1995年)

死後のグレアム・グリーン

- マイケル・シェルデンの伝記をめぐって——……………山形 和美
音韻データベースの構想……………原口 庄輔
Toward an Explanation of Adverbs ……………Hidekazu SUZUKI
-er 名詞形が表すもの……………小野塚裕視
古英詩『ベオウルフ』(1)……………藤原 保明

第十五号 (1996年)

- 心の力学の試み……………原口 庄輔
Some Remarks on Kuroda's Theory of the Thetic
and Categorical Judgments ……………Nobuhiro KAGA
古英詩『ベオウルフ』(4)……………藤原 保明

第十六号 (1997年) 山形和美教授退官記念号

- 山形和美先生と「筑波英学展望」のこと……………斎藤 武生
作家の伝記——マーガレット・ドラブルの
アンガス・ウィルソン伝をめぐって——……………横山 幸三
誰が『キリスト教教義論』を専有するのか?……………小野 功生
読み書き能力がもたらすもの
——ディケンズ『われら共通の友』の場合……………中田 元子
Four Linguistic Notes on *The Adventures of Sherlock Holmes*
……………Ryuichi Washio
副詞要素認可機構試論……………鈴木 英一
英語の almost と nearly の意味と文法……………安井 泉
場面・個体述語と意味役割……………加賀 信広
怪情報考(その一) 幸福の手紙……………原口 庄輔

第十七号 (1998年)

- 中英語の接語化について……………藤原 保明
コーパス言語学の展望……………安井 泉
椅子にすわる女性の肖像——エリザベス・シダルの場合——……………山口恵里子

第十八号 (1999年) 斎藤武生教授退官記念号

斎藤武生教授と言語文化学……………	横山 幸三
通時的な観点から見た英語の韻律構造……………	山田 宣夫
必要条件を表す表現を伴う IOT 構文 ……………	小野塚裕視
Orientation and Licensing of English Adverbs ……………	Hidekazu Suzuki
Notes on Adverb Positions ……………	Ryuichi Washio
The Parametric Variation in Resultative Constructions ………	Nobuhiro Kaga
怪情報考 (その二) 怪情報の諸相……………	原口 庄輔

第十九号 (2000年)

作家と同性愛

——E. M. フォースターとアンガス・ウィルソンの場合——…	横山 幸三
言語における二・三の問題 (その一) ……………	原口 庄輔
同族目的語構文の相特性をめぐって……………	小野塚裕視
古英詩『出エジプト記』……………	藤原保明訳